

6月定例会のあらまし

一般会計に3,603万円を追加

放課後子ども教室運営事業費など

6月定例会を、5月31日から6月26日までの27日間の会期で開きました。

市長から国民健康保険税条例の一部改正、一般会計補正予算、工事請負変更契約の締結など13件が提案され、全て原案のとおり可決しました。

一

一般会計の補正予算を可決しました。3,603

万4千円を追加し、総額3,03億1,717万8千円となりました。

追加された内容は、あま市版放課後子ども教室のモデル事業を七宝地区2校で実施するための244万1千円、美和中学校体育館消火栓設備改修工事を行うための153万8千円、一般財団法人自治総合センターが行っているコミュニティ助成事業で、市内のコミュニティ団体1団体の申請事業が採択されたことによる230万円、魅力あるキャリア教育モデルの推進に向け、キャリアアコミュニティプロジェクト「未来」を基目寺中学校で実施するための50万円、七宝小学校で新学習指導要領に位置付けられた「社会に開かれた教育課程」を推進するための17万円などです。

(6ページに掲載しています。)

国

国民健康保険税条例の一部が改正されました。

主な改正内容は、5割軽減、2割軽減の対象者を軽減基準額の引き上げにより拡大するものです。

介

護保険条例の一部が改正されました。主な

改正内容は、第1号被保険者のうち、所得段階が第1、第2、第3段階に該当する者について、介護保険料基準額に対する負担割合をさらに軽減し、保険料を引き下げます。

市

長の報告では、平成30年度一般会計予算の

通次繰越、繰越明許および水道事業会計予算の繰越について報告がされました。

教

育委員会委員(堀江徹二郎氏)の任命について同意しました。

固

定資産評価審査委員会委員(三輪幸吉氏、安田商基氏、杉本憲昭氏)の選任について同意しました。

人

権擁護委員候補者(池田和恵氏)の推薦

について適任と答申をしました。

工

工事請負変更契約の締結について可決しま

した。変更内容は、新学校給食センター整備事業における地下埋設物の撤去数量の確定に伴い、313万9,200円減額をするものです。

一

般質問を、6月10日、13日に行いました。22人

の議員のうち、10人が登壇。市の行政全般についてさまざまな質問をしました。(質問の内容は7ページから12ページに掲載しています。)



一般会計補正予算

放課後子ども教室運営事業費	244万1千円
社会に開かれた教育課程推進事業費	17万円
キャリアコミュニティプロジェクト「未来」	50万円
	など

令和元年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ3603万4千円を追加し、総額を303億1717万8千円とするもので、全員賛成により原案のとおり可決しました。

主な質疑

放課後子ども教室運営事業費

問 新たに伊福小、秋竹小で実施する放課後子ども教室の実施時期は。
 福祉部長 10月から実施予定。

問 子どもを見る有償ボランティアは足りているか。
 福祉部長 まだ十分でない。今後募集にも力を入れていきたい。

社会に開かれた教育課程推進事業費

問 「ありがとうのま」の活動内容は。
 教育部長 児童、教員、保護者などが交流する中で、うれしかったことや温かい気持ちになったことを、まるで実がなったような光景になるように丸く切った色画用紙に記入し、お互いの気持ちを伝え合う。

採決結果

全員賛成により、原案のとおり可決。

議案質疑の様子は左記QRコードから視聴できます。



全国植樹祭へ

- 開催日 令和元年6月2日(日)
- 植樹会場 愛知県森林公園
(尾張旭市・名古屋市守山区)

議員全員で第70回全国植樹祭へ参加しました。

県では、成熟した森林を伐採・利用し、植樹をして次世代の森をつかっていく「循環型林業」や、森や緑を守り育む「あいち森と緑づくり事業」を推進することにより、水を蓄え山崩れを防ぐなど、多面的機能を持続的に発揮できる森林づくりに取り組んでいます。

当日は、県の気候風土に適し、植樹会場周辺に生育する在来の樹種で、原則として現在県内で生育している樹木からの苗木を植樹しました。貴重な体験となりました。



会場の設備には県産木材が使用されていました。



記念植樹を行いました。